

すべてのクラスをリニューアルした「SKY SUITE 787」が登場

～ エコノミークラスはゆったりとした横8席配列を維持し、さらに前後間隔を5cm拡大 ～

2014年9月5日

第14123号

JALは、「ひとクラス上の最高品質」をテーマに、「SKY SUITE 777(スカイスイート777)」、「SKY SUITE 767(スカイスイート767)」と順次新商品を展開していますが、このたび、787-8型機の新仕様機材「SKY SUITE 787(スカイスイート787)」を、2014年12月から成田＝フランクフルト線(JL407便/JL408便)に、2015年1月から成田＝ニューヨーク線(JL004便/JL003便)に導入します。

快適な湿度・気圧の設定や、高い天井と広い窓など快適な機内環境が好評の787-8型機に、プレミアムエコノミーを設定するとともに、ビジネスクラスには「SKY SUITE 777」と同様のフルフラットシート「SKY SUITE(スカイスイート)」を採用します。

また、エコノミークラスには、国際線「新・間隔エコノミー」の第2弾として、787型機で世界最大級の居住空間を実現した座席「SKY WIDER II(スカイワイダーII)」を採用します。世界の航空会社の787型機では横9席配列のエコノミークラスが主流の中、座席幅で+約5cmのゆとりがある横8席配列を維持したうえで、さらに座席ピッチ(前後間隔)を+約5cm拡大することで、大幅な居住性の向上を図ります。

「SKY SUITE 787」は、787-8型機に加え、2015年度から運航予定の787-9型機にも順次導入し、国際線の中長距離路線を中心に展開していく予定です。

JALは、「チャレンジ JAL」宣言のもと、一人でも多くのお客さまに、より快適に飛行機をご利用いただけるよう、これからも新たな商品・サービスの導入に挑戦していきます。

■機材概要

1. 対象機材 : ボーイング 787-8 型機
2. 就航開始時期 : 2014年12月1日(月)
3. 就航路線 : 成田＝フランクフルト線(JL407便/JL408便)

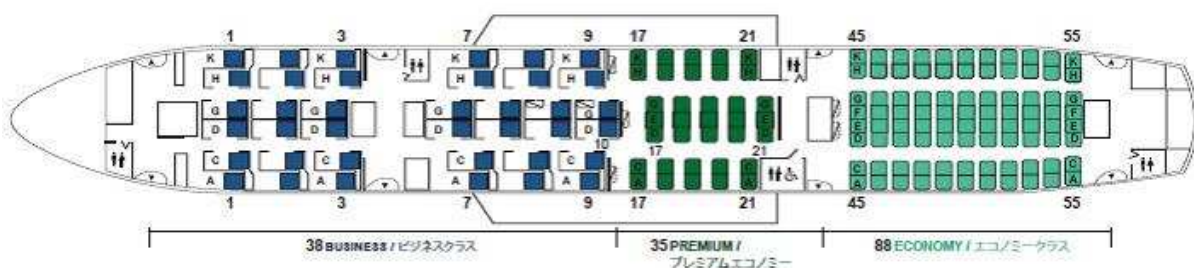
※成田＝ニューヨーク線は2015年1月1日(木)よりJL004便、1月2日(金)よりJL003便に導入予定です。機材納入の状況により、就航開始時期が変更となる場合は、別途JALホームページにてお知らせします

4. 座席数 :

Embrace new Challenges **JAL**

JAL SKY SUITE 787
Welcome! JAL New Sky

クラス	新仕様	現行 787-8
ビジネスクラス・「JAL SKY SUITE」(JAL スカイスイート)	38席	42席
プレミアムエコノミー・「JAL SKY PREMIUM」(JAL スカイプレミアム)	35席	設定なし
エコノミークラス・「JAL SKY WIDER II」(JAL スカイワイダーII)	88席	144席
合計	161席	186席



■ 各クラス座席の主な特長:

1. ビジネスクラス : 完全フルフラットベッドを導入

- (1) シート名称 : 「スカイスイート/SKY SUITE」
- (2) 配列 : 2-2-2(横6席配列)
- (3) ベッド長(最大) : 約 188 cm
- (4) ベッド幅(最大) : 約 65 cm
- (5) ベッド時足元幅 : 約 53 cm
- (6) 個人モニター : 23 インチ
- (7) 特長 :



- ・ 基本的なデザインや機能は「SKY SUITE 777」に導入済みの座席と同様。
- ・ 完全フルフラットベッド。ゆったりとお休みいただけるよう、足元まで十分なスペースを確保。
- ・ プライバシー性に配慮した個室感の高い座席デザイン。
- ・ 座席配列は 2-2-2 の横 6 席。全席通路アクセス可能。
- ・ プライバシー性の確保とご同行のお客さまとのコミュニケーションの双方のニーズに対応した、電動プライバシーパーティションを採用。
- ・ 23 インチの大型個人モニター(現行 787 は 15.4 インチ)。
- ・ 先進的な液晶タッチパネル式エンターテインメントコントローラー。
- ・ 足置き下のスペースは離着陸時にも機内持ち込み荷物の収納が可能。
- ・ 身の回り品を手軽に収納できるサイドテーブル(通路側 C/H 席)、モニター下テーブル(窓側 A/K 席、通路側 D/G 席) & オーバーヘッドシェルフ (窓側 A/K 席)。

(8) マットレス・枕 :

快適な眠りをご提供するために「SKY SUITE 777」に導入し(*1)、ご好評をいただいております「エアウィーヴ S-LINE」を、「SKY SUITE 787」のビジネスクラスでもご用意します。質の高い眠りを求める多くの方に選ばれている「エアウィーヴ」は、腰部分を硬く、肩と足部分を柔らかくすることで、寝たときに体に負担のかからない姿勢をキープします。「スカイスイート」専用に制作された高反発マットレス・枕である「エアウィーヴ S-LINE」が創り出す、最高の睡眠をぜひご体験ください。

*1:「SKY SUITE 777」にはファーストクラスに「エアウィーヴ DUAL MODE」、ビジネスクラスに「エアウィーヴ S-LINE」を導入。

2. プレミアムエコノミー : 初期のビジネスクラスのようなゆとりの居住空間

- (1) シート名称 : 「スカイプレミアム/SKY PREMIUM」
- (2) 配列 : 2-3-2(横 7 席配列)
- (3) 座席ピッチ : 約 107 cm ※一部座席を除く
- (4) 座席幅 : 約 49 cm (アームレスト間) ※一部座席を除く
- (5) 個人モニター : 12.1 インチ ※最前列は 10.6 インチ
- (6) 特長 :



- ・ 基本的なデザイン、機能は「SKY SUITE777」導入の座席と同様。
- ・ 初期のビジネスクラスのような、座席ピッチ(前後間隔)、座席幅。
- ・ リラックスできる FIXED BACK 構造(前席の背もたれが倒れてこない構造)と深いシートスライド幅。
- ・ プライバシー性を高める座席間のディバイダー。
- ・ ペットボトルホルダー、カップホルダー、大型テーブルなどの充実した機能。
- ・ 新型のタッチパネル式個人モニターを導入。

3. エコノミークラス : 座席配列は横 8 席配列を維持し、さらに前後間隔を 5 cm 拡大

- (1) シート名称 : 「スカイワイダー II / SKY WIDER II」
- (2) 配列 : 2-4-2(横 8 席配列)
- (3) 座席ピッチ : 約 84 cm ※一部座席を除く
- (4) 座席幅 : 約 48 cm (アームレスト間) ※一部座席を除く
- (5) 個人モニター : 10.6 インチ
- (6) 特長 :



- ・ 「SKY SUITE 787」のために開発した新座席。
- ・ 座席配列は横 8 席配列(2-4-2)を採用(一般的な座席配列は横 9 席配列(3-3-3))。
- ・ 座席幅(アームレスト間)は、横 9 席配列(約 43cm)に比べて+約 5cm のゆとり。
- ・ 座席ピッチ(前後間隔)も現行 31 インチ(約 79cm)から 33 インチ(約 84 cm)へ+約 5cm 拡大し、座席幅とあわせ、787 機材での世界最大級の居住空間。
- ・ 新型のタッチパネル式個人モニターを導入。
- ・ 全シートにユニバーサル PC 電源、USB ポートを装備。



■ 客室仕様の特長:

1. 温水洗浄機能付き便座「ウォシュレット」

温水洗浄機能付き便座「ウォシュレット」(*2)を全クラス(*3)のトイレに装備します。

*2:TOTO 株式会社、株式会社ジャムコ、ボーイング社との共同開発による、航空機向け温水洗浄機能付き便座「ウォシュレット」。(「ウォシュレット」は TOTO の登録商標です。)

*3:最後方のトイレ(1カ所)には装備していません。

2. 新機内エンターテインメントシステム「MAGIC-VI」

SKY SUITE 787 では、機内エンターテインメントシステム「MAGIC-V」をさらに進化させた、新システム「MAGIC-VI」を導入します。

「MAGIC-VI」では、座席モニターに触れた状態で指を滑らせる“スワイプ操作”を可能とし、画面デザインをシンプルで分かりやすいインターフェイスとすることで、これまで以上に快適かつ直感的にエンターテインメントをご利用いただけます。

また、世界初のサービスとしてご好評いただいている、機内エンターテインメントサービス「SKY MANGA」や、ビジネスクラスにおける「機内食・機内販売オーダーサービス」もご利用いただけます。



「MAGIC-VI」画面イメージ



ビジネスクラス
機内エンターテインメント用
コントローラー

3. 室内照明

現行の 787 機材では、客室照明に LED を採用しており、お客さまからご好評をいただいております。引き続き、LED を活用して日本の四季を表現するとともに、食事がおいしく見えること、睡眠やお目覚めが快適であることなど、機内でのシーンにあわせた照明を設定します。

■ 国際線機内インターネット接続サービス「JAL SKY Wi-Fi」:

2012 年 7 月よりボーイング 777-300ER 型機でサービスを導入している国際線機内インターネット接続サービス「JAL SKY Wi-Fi」(*4)を 787-8 型機材でも 2014 年度末より順次展開する予定です(*5)。航空機の中からお客さまがお持ちの無線 LAN 対応端末でホームページの閲覧やメールの送受信、ソーシャル・ネットワークキング・サービス(SNS)のアップデートなどをお楽しみいただくことができます。

*4: パナソニック アビオニクス コーポレーションの「eXConnect サービス」。

*5: プレスリリース「国際線機内インターネット接続サービス「JAL SKY Wi-Fi」を東南アジア路線にも拡大します」(2014 年 3 月 26 日付) <http://press.jal.co.jp/ja/release/201403/002862.html>

以上